

国公立用 家計急変申請書記入例

家計急変基準日時点での状況で申請してください。
黒の消えないボールペンで記入してください。

状況で申請してください。

国公立用【家計急変】

申請日 令和 7 年 7 月 2 日

令和7年度 奈良県高校生等奨学給付金申請書 締切日までの日付を記入してください。

授業料以外の教育に必要な経費に活用するため、奈良県高校生等奨学給付金の給付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

フリガナ	ナラ ミヤコ	申請者 の住所	〒 630-8502 奈良県 奈良市五ノ坪一丁目 連絡先電話番号 (0742 - 27 - 9859)
申請者 (保護者等)	奈良 都	郵便番号も忘れず記入してください。	
高校生等との関係	親権者 / 該当する関係1つに○をつけてください。 者 / 本人		
対象となる 高校生等	生徒氏名	奈良 一郎	生年月日 (基準日時点) 昭和 21 年 8 月 18 日 (15 歳) 平成
	在学する 学校名	1 年 1 組 (出席番号 20) 国立 都道府県立 / 市町村立 奈良県立あおによし高等学校	入学年月 令和 7 年 4 月 家計急変基準日の時点での年齢を記入してください。 (全日制) 通信制 / 定時制 課程)
転学・退学等による 過去の高等学校等 における在学期間	学校名 (全日制 / 通信制 / 定時制 課程)	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	立	給付金受給回数	□0回 □1回 □2回 □3回 □4回 □その他 () 回
	学校名 (全日制 / 通信制 / 定時制 課程)	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日
	立	給付金受給回数	□0回 □1回 □2回 □3回 □4回 □その他 () 回

【1】および裏面の【2】【3】のすべてに記入してください

【1】確認事項

下記のすべての事項について確認のうえ、□にレ点をつけて自署をしてください。

- ☒ 1. 本申請書や添付書類等の記載内容に相違のないことを誓約します。
- ☒ 2. 提出書類の記載内容に相違のないことを誓約するための確認になっています。全て確認のうえ、レ点を忘れないようにしてください。 課等に照会する場合があること。
- (2) 申請書類に虚偽の記載を行うことにより、本来受けることができない給付金の給付を受けた場合、給付決定を取り消し、奈良県の求めに従い、その全額を直ちに返還しなければならないこと。
- ☐ 3. 私は、高校生等※について、奈良県及び奈良県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ 4. 高校生等※は、児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
- ☒ 5. 私は、生活保護（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助が措置されている世帯ではありません。
- ☒ 6. 高校生等※について、高校生等奨学給付金をこれまでに受給した回数は、(0) 回です。 必ず自署してください。

※この申請書の対象となる高校生等のことです。

申請者（保護者等）署名
(自署)

奈良 都

【2】保護者等の所得の状況について

(1) 次の者の課税証明書等を提出します。1から5の中から、該当するものを選択してください。

1	☐	親権者(父と母)2名分 又は 生計維持者 注1(父と母) 2名分 ※ 配偶者が扶養控除により、非課税の場合も2名分の課税証明書等の提出が必要(省略不可)
2	☒	親権者(父又は母)1名分 又は 主たる生計維持者 注1(父又は母) 1名分 ※保護者の一方、または双方が海外赴任で道府県民税所得割及び市町村民税所得割が確認できない場合は、支給対象外です。 → 提出できない理由を記載した申立書(様式は不問)を提出してください。
3	☐	未成年後見人()名分 ← 親権者がおらず、未成年後見人が保護者である場合(親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分))※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
4	☐	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1名分 (欄外 注1に該当する場合を除く) ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 (例)祖父母や兄弟等に養育されている場合 等 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 (例)入学時点で生徒が成人しており、かつ両親・配偶者等の扶養になっている 等
5	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している 等

注1 1,2の生計維持者 : 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から基準日まで生計を維持する者(1の場合は父と母、2の場合は父又は母)に変更がない場合に該当

課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄

氏名	生徒との続柄
奈良 都	親子 母

(2) 次の必要書類を添付します。必ずすべての書類を添付してください。

1	☒	家計急変の発生事由を証明する書類及び申請理由書 (例:離職票、雇用保険受給資格者証、解雇通知書、破産宣告通知書、廃業等届出 等)
2	☒	家計急変後の収入を証明する書類 (例:会社作成の給与見込、直近の給与明細 等)

【3】扶養親族の状況について

- 基準日現在の、世帯全員の状況を記入してください。
- 続柄は、生徒本人を基準としてください。

続柄 (例 兄・姉等)	氏名	生 年 月 日	続柄は、対象となる生徒からみた関係を記入してください。(「長男・長女」ではなく「兄・姉」etc...)	就学している 弟・妹に○	奨学給付金 申請の有無
生徒本人	奈良 一郎	S (H) R 27/8/18	奈良の兄		
母	奈良 都	S (H) R 51/11/17	会社員		有 / 無
姉	奈良 よしの	S (H) R 11/10/11	バイト		有 / 無
兄	奈良 次郎	S (H) R 20/5/25	私立大仏高校 2年	○	有 / 無
妹	奈良 桜	S (H) R 2/12/3	せんと保育園	○	有 / 無
祖父	奈良 太郎	S (H) R 26/4/3	無職		有 / 無
		S (H) R / /			有 / 無

氏名は全員同姓であったとしても、確認のため正確に記入してください。

<学校記入欄>

上記の生徒は、令和 年 月 日に、本校第 学年に在学し、
就学支援金または学び直し支援金の受給資格を有し、休学していないことを証明します。
令和 年 月 日

学校名
学校長名

学校記入欄には何も
記入しないでください。

学校担当者

問い合わせ電話番号